



健康管理手帳

遺伝性乳がん卵巣がん症候群

姫路赤十字病院 遺伝子診療科
Ver.2 2025年5月





～Message～

このノートは遺伝性乳がん卵巣がん症候群の当事者方向けの健康管理手帳です。

ご自身の体の情報について記録したり、担当医療者との情報共有など、健康管理に役立てていただければ幸いです。

あなたの方法で、あなたの使いたいときに、ご自由にお使いください。



あなたの担当医・医療スタッフ

医療機関名	診療科名	担当スタッフ名
	科	
	科	
	科	
	科	
	科	
	科	
	科	



あなたの遺伝学的検査結果

生まれ持った遺伝子の特徴を調べる検査を、遺伝学的検査と言います。

遺伝学的検査は、今後も変わらないあなたの大切な情報です。検査結果の用紙を見てみましょう。検査を行った日、遺伝子の名前、遺伝子の特徴の情報(バリエーション)などが記載されています。あなたの遺伝学的検査結果は、ご家族に役立つ場合があります。

遺伝学的検査結果は保管いただくようお願いいたします。

あなたの遺伝学的検査結果

遺伝子名

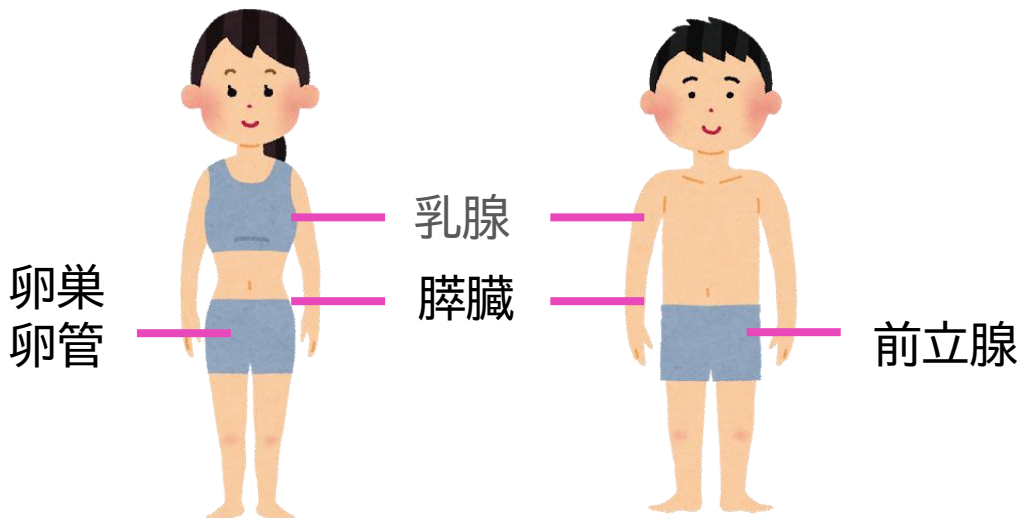
バリエーション



遺伝性乳がん卵巣がん症候群

乳がんや卵巣がん、前立腺がん、膵がんなどの発症リスクが高いことがわかっています。 *BRCA1* 遺伝子あるいは*BRCA2* 遺伝子に本症候群の原因となる特徴を持っています。

遺伝性乳がん卵巣がん症候群でがん罹患リスクが高くなる部位



※*BRCA2* の場合 黒色腫

あなたの健康管理について

おすすめされる健康管理は、新しい知見や医学の発展により変わっていきます。また、あなたの体調や病気の状態によっても最適な対策は異なります。

どのような対策や対応が望ましいか、担当医と相談しながら行っていきましょう。

遺伝性乳がん卵巣がん症候群の健康管理

ここに示す対策は、現時点の一般的な対策であり、今後、医学の発展により変更される可能性があります。**あなたに適した対策は、継続して担当医と相談しながら決めていきましょう**

対策例) 女性



乳腺の対策	
18歳～	・ブレストアウェアネス：乳房の自己検診を開始する
25～29歳	・医療機関で半年～1年に1回の頻度で視触診を受ける。 ・1年に1回乳房MRI検査(MRIができない場合はマンモグラフィ)を受ける(30歳より前に乳癌と診断された家族歴がある場合は、個別に判断する)
30～75歳	・医療機関で半年～1年に1回の頻度で視触診を受ける。 ・1年に1回、乳房造影MRI検査とマンモグラフィを受ける
75歳以上	・個別に話し合う。
・乳がんの治療を受けた方は、両側乳房の切除をしていない場合、年1回のマンモグラフィとMRIを継続する。 ・リスク低減乳房切除術の選択について医療者と話し合う。	
卵巣の対策	
リスク低減卵管 卵巣摘出術	リスク低減卵管卵巣摘出術が、出産を終えた後、典型的には35～40歳で受けることが推奨される。 <i>BRCA2</i> 遺伝子の病的バリエーションを有する場合は、卵巣がんの発症年齢が8～10年遅いため、40～45歳まで延期してもよい。
リスク低減手術を選択しない場合は、婦人科の医師に相談し、経膈超音波検査、腫瘍マーカー検査(血液検査)を考慮してもよい。	
※リスク低減手術によってのみ、卵巣がんのリスクや卵巣がんによる死亡率を減らすことが報告されています。経膈超音波や腫瘍マーカーの検査はリスク低減手術の代替として妥当であることを示すエビデンスはありません。	
膵臓の対策	
40～50歳 または最も若年で発症した血縁者より10年若い年齢	超音波内視鏡(EUS)とMRI(MRCP)を用いる。 初回はMRI/MRCPと他の画像検査を併用し、膵酵素と腫瘍マーカーを含んだ血液検査を行う。 サーベイランス間隔は6～12カ月ごと

遺伝性乳がん卵巣がん症候群の健康管理

ここに示す対策は、現時点の一般的な対策であり、今後、医学の発展により変更される可能性があります。**あなたに適した対策は、継続して担当医と相談しながら決めていきましょう**

対策例) 男性



乳腺の対策	
35歳～	乳房の自己検診を行う。 医療機関で1年に1回、乳房の視触診を受ける。
50歳～ または最も早く 男性乳癌と診 断された血縁 者より10年若 い年齢	年1回のマンモグラフィを考慮する。
前立腺の対策	
40歳～	PSAスクリーニングを受けることが推奨される。 ※NCCNガイドラインでは、下記のように記載されています。 <i>BRCA2</i> 遺伝子の病的バリエーションを持つ場合は、推奨される。 <i>BRCA1</i> 遺伝子の病的バリエーションを持つ場合は、考慮する。
膵臓の対策	
40～50歳 または最も若年 で発症した血縁 者より10年若 い年齢	超音波内視鏡(EUS)とMRI(MRCP)を用いる。 初回はMRI/MRCPと他の画像検査を併用し、膵酵素と腫瘍マーカーを含んだ血液検査を行う。 サーベイランス間隔は6～12カ月ごと

参考文献

NCCN Guidelines
Genetic/Familial High-Risk Assessment: Breast,
Ovarian, Pancreatic, and Prostate
Version 3.2025

手術の記録

*手術日時や内容の記載欄です

リスクのある部位	記入例 		
乳腺	2020年4月5日 右乳房切除術 姫路赤十字病院		
卵巣 卵管	2021年3月5日 リスク低減 卵巣卵管切除術 姫路赤十字病院		
前立腺			
脾臓			
その他			

サーバイランスの記録

*検査日時や検査項目、結果の記載欄です

検査部位 検査項目	記入例 			
乳腺 MRI マンモグラフィ 乳腺超音波	2021年 4月 1日 MRI マンモグラフィ 異常なし	年 月 日	年 月 日	年 月 日
卵巣 経腔超音波 CA125	2021年 4月 1日 経腔超音波 CA125採血 異常なし	年 月 日	年 月 日	年 月 日
前立腺 PSA	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
膀胱 MRI 超音波内視鏡 ()	2021年 6月 5日 MRI 異常なし	年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他	2021年 4月 1日 皮膚の観察 異常なし	年 月 日	年 月 日	年 月 日

サーバイランスの記録

*検査日時や検査項目、結果の記載欄です

検査部位 検査項目				
乳腺 MRI マンモグラフィ 乳腺超音波	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
卵巣 経膈超音波 CA125	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
前立腺 PSA	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
膀胱 MRI 超音波内視鏡 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

サーバイランスの記録

*検査日時や検査項目、結果の記載欄です

検査部位 検査項目				
乳腺 MRI マンモグラフィ 乳腺超音波	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
卵巣 経膈超音波 CA125	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
前立腺 PSA	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
膀胱 MRI 超音波内視鏡 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

サーバイランスの記録

*検査日時や検査項目、結果の記載欄です

検査部位 検査項目				
乳腺 MRI マンモグラフィ 乳腺超音波	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
卵巣 経膈超音波 CA125	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
前立腺 PSA	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
膀胱 MRI 超音波内視鏡 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

サーバイランスの記録

*検査日時や検査項目、結果の記載欄です

検査部位 検査項目				
乳腺 MRI マンモグラフィ 乳腺超音波	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
卵巣 経膈超音波 CA125	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
前立腺 PSA	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
膀胱 MRI 超音波内視鏡 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

サーバイランスの記録

*検査日時や検査項目、結果の記載欄です

検査部位 検査項目				
乳腺 MRI マンモグラフィ 乳腺超音波	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
卵巣 経膈超音波 CA125	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
前立腺 PSA	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
膀胱 MRI 超音波内視鏡 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日



~Memo~

